

施設予定地の概要

1. 地形・自然条件

- (1) 当該地は、大阪市此花区北港沖北に位置する埋立造成地である(図1参照)。
- (2) 当該地の敷地面積は約 2.9ha で、中央に区画道路(幅 20m)をはさみ、東西 2 区画となっている(東地区 約 1.3ha、西地区 約 1.6ha)。当該地東区画の西南角地には、関西電力(株)所有の舞洲変電所がある。敷地形状については、図2参照。
- (3) 当該地の地盤状況は、周辺ボーリングデータによると、N 値 10 以下の軟弱地盤が GL - 30m ~ 40m 程度の深度まで支配的であると想定される。
- (4) 気候について

	状 況 (平成 13 年度データ)
気 温	年平均気温 17.5 (平年差 +1.2) (夏季 30 前後、冬季 8 前後)
降水量	年間降水量 978mm (平年比 74%)
湿 度	平均相対湿度 63%
風 速	平均風速 2.7m

2. 土地利用状況と周辺の道路状況

- (1) 当該地は、南港沖の咲洲・北港南に位置する夢洲とともに大阪市の「テクノポート大阪」計画に従ったまちづくりを目指しており、都市計画上の位置付けは下記のとおりである。

都市計画	都市計画区域	地区計画
	用途地域	準工業地域
	防火地域等	準防火地域
	建ぺい率	60%
	容積率	300%

- (2) 当該地の西側は、区画道路(幅 15m、工事時期未定)を境に商業地域に指定されている。また、当該地の北側には区画道路(幅 20m、一部工事時期未定)を境に「大阪市都市環境局舞洲スラッジセンター」、南側には此花大橋に通じる幅 60mの幹線道路を隔て、ごみ焼却施設である「大阪市環境事業局舞洲工場」及び民間会社の研究所、東側には、区画道路(幅 15m)を境に「大阪市舞洲障害者スポーツセンター(アミティ舞洲)」及び下水ポンプ場が建設されている。

- (3) 当該地は、対岸の北港 2 丁目と此花大橋により結ばれ、常吉 2 丁目と常吉大橋により結ばれている。なお、当該地に最も近いインターチェンジは此花大橋側近の阪神高速 5 号湾岸線北港西インターで、距離にして約 1.5 kmある (図 3 参照)。

3. 主なインフラ状況

- (1) 電 気：関西電力(株)電気供給規定に基づき、処理施設全体の電気設備容量に応じ、特高 / 高圧 3 相交流の受電可能。
- (2) 水 道：大阪市水道局の市水の受給可能。当該両区画間道路下に供給母管 150 ~ 300 mm敷設済み。
- (3) ガ ス：大阪ガス(株)の中圧都市ガスの受給可能。当該両区画間道路下に中圧 B 母管 150 mm敷設済み。
- (4) 下 水 道：污水管と雨水管の分流式で放流可能。当該両区画間道路下に污水母管 200 mm / 雨水母管 500 ~ 900 mm敷設済み。
- (5) 電 話：NTT の電話回線受給可能。当該西区画西側道路下に NTT 電話回線敷設済み。

以上